

道南有機農業ネットワーク通信

第4号

夏季現地研修会開催！

8月23日(金)、道南有機農業ネットワークの「夏季現地研修会」を七飯町及び北斗市の生産者ほ場で開催しました。

当日はあいにくの雨でしたが、現地での研修会とその後の懇親会で、活発な情報交換が行われました。

開催日：平成25年8月23日(金) 13:00～17:00

場 所：七飯町および北斗市

出席者：26名

農業者～13名 町～1名

他関係者～12名

内 容：実践者ほ場の見学

① 「リビングマルチ用麦の活用」

七飯町：さわやかふぁーむ(吉田清春氏)

② 「有機農業実践状況と水稻「きたくりん」の有機栽培試験」

七飯町：つきき農園(築城正行氏)

③ 「有機農業実践状況とGAPの取り組み」

北斗市：しみず農園(清水千万幸氏)

座学とは異なり、質問者と説明者の距離が近いので、積極的な質疑応答と意見交換が行われました。研修会終了後には懇親会を開催し、さらに突っ込んだ意見交換が行われ、「懇親会をやって良かった」等の声がきかれました。渡島・檜山の有機農業者同士の横のつながりや、有機栽培技術の向上に役立てて行きましょう！

① 「リビングマルチ用麦の活用」



リビングマルチを見学する参加者



吉田清春氏
(さわやかふぁーむ)



使用している資材を見学し、意見交換

② 「有機農業実践状況と水稲「きたくりん」の栽培状況」



水稲新品種「きたくりん」の
生育状況を見学する参加者



築城正行氏
(つき農園)



野菜のビニールハウスも見学しました

③ 「有機農業実践状況と GAP の取り組み」



有機農産物加工(トマトジュース)施設
を見学



清水千万幸氏
(しみず農園)



GAP で使用している農産物調製施設で
加工品を手で説明する清水氏

【消費者交流会のお知らせ】

道南有機農業ネットワークでは、コープさっぽろが主催する「食べる・たいせつフェスティバル」に参加し、消費者との交流を図ります。

出展の申し込みは終了しましたが、出展しない方も生産者と消費者の交流の様子を見学しませんか。

出展される方は、消費者の方々と意義深い交流ができるように準備をお願いします。

行事名 : 食べる・たいせつフェスティバル 2013
in 函館
(主催: コープさっぽろ)

開催日時: 平成 25 年 10 月 19 日(土)
10:00~15:00

開催場所: 函館総合卸センター 流通ホール
(函館市桔梗589-283)

【 発 行 】

道南有機農業ネットワーク

【 編集事務局 】

渡島総合振興局・檜山振興局 各農務課
渡島・檜山 各農業改良普及センター

～ 問い合わせ先 ～

渡島農業改良普及センター

電話 0138-77-8242

檜山農業改良普及センター

電話 0139-53-6141